

3

月の各種相談日・休日当番医

●各種相談

相談種類	日にち	時間	場所	問い合わせ
人権相談	14日(火)	9:30～12:00	保健福祉センター	総務課 ☎(43) 1113
心の健康相談 予約制	14日(火)	14:30～16:30	県矢板健康福祉センター (県塩谷庁舎内)	県矢板健康福祉センター ☎(44) 1297
法律相談 予約制	16日(木)	9:00～12:00	きずな館	社会福祉協議会 ☎(44) 3000
心配ごと相談	7・28日(火)	9:00～12:00		
成年後見相談	15日(水)	10:00～12:00		
行政相談	7日(火)	9:00～12:00		秘書広報課 ☎(43) 3764
消費生活相談	月～金(祝日を除く)	9:00～12:00 13:00～16:00	消費生活センター (生活環境課内)	生活環境課 ☎(43) 3621
健康栄養相談 予約制	27日(月)	9:00～12:00 13:00～16:00	保健福祉センター	健康増進課 ☎(43) 1118

●休日・救急当番医

日にち	9:00～12:00 / 14:00～17:00	17:00～19:00	18:30～21:00
5日(日)	山田クリニック ☎(48) 1212	塩谷病院 ☎(44) 1155	診療室くろす ☎028(682) 8811
12日(日)	かわしま循環器内科 ☎(43) 5470		
19日(日)	橋本医院 ☎(43) 0406		
21日(祝・火)	村井医院 ☎(43) 0064		
26日(日)	村井胃腸科外科クリニック ☎(40) 3055		診療室しおや ☎(44) 1155

※土曜日は、年間を通じて診療室くろすで行います(18:30～21:00)。
※診察の内容、時間帯は患者さんの状態、医療機関によりますので、必ず電話でご確認のうえ、受診してください。

3

月の窓口案内

●マイナンバー休日窓口 予約制

18日(土) 9:00～12:00

市民課 ☎(43) 1117

●延長窓口(市民課・税務課の一部業務)

毎週水曜日は19:00まで延長しています。

1・8・15・22・29日

市民課 ☎(43) 1117

税務課 ☎(43) 1115

●まちなか保健室 健康増進課 ☎(43) 1118

日にち	時間	場所	備考
1日(水)	9:30～12:30 14:00～15:30	保健福祉センター	体組成測定
4日(土)	10:00～12:00		
16日(木)	9:00～17:00	健康増進課窓口	ポイント付与のみ
24日(金)	9:00～17:00		

まちなか保健室とは・・・

「手軽に、気軽に、健康相談」をコンセプトにし、市民の皆様が集う場所などで、学校の保健室のように、保健師、栄養士等による健康相談や体組成の測定などを行います。市民の方は誰でも気軽にお越しください。

※新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、イベントなどは状況により中止または延期することがあります。予めご了承ください。
※イベントなどに参加される場合は、マスクの着用や自宅での検温など感染予防にご協力ください。発熱や風邪の症状がある方は、参加をお控えください。

募集

県立矢板東高校定時制課程生徒
～高校卒業資格を目指して！～

学力検査日／

3月20日（月）9：00～
※4月1日現在で、満20歳以上の
方は作文による受検も可能

定員／普通科40人（男女）

出願書類／・入学考査料納付票

・入学願書
・受検票

※書類は中学校にあります。県外の
中学校出身者は矢板東高校に直接
確認してください。

出願方法／

必要書類を出身中学校長を経由し
て提出してください。（調査書：必要）

※中学卒業後5年以上の方は、矢板
東高校に直接提出してください。

（調査書：不要）

出願期間／3月14日（火）、15日（水）
16日（木）は12：00まで

※郵送の場合は3月14日（火）必着

出願・問い合わせ／

〒329-2136 矢板市東町4-8
県立矢板東高等学校
☎（43）1243

看護職のための就職相談会

施設の求人担当者から、業務内容・
勤務条件・研修などを直接聞くこと
ができます。お気軽にご参加ください。

日時／2月18日（土）13：30～15：30
場所／とちぎ健康の森

対象／看護職の資格所持者・看護学生

内容／セミナー・個別相談など

そのほか／申込方法や詳
細は、直接お問い合わせ
ください。

問い合わせ／

（公社）栃木県看護協会
☎028（625）3831

お知らせ

事業承継支援をご活用ください！

中小企業・小規模事業
者の事業承継をお手伝い
するさまざまな支援策を
用意しています。

問い合わせ／

【事業承継について】

県事業承継・引継ぎ支援センター
☎028（612）4338

市商工会

☎（43）0272

【事業承継支援資金】

県経営支援課

☎028（623）3181

【事業承継支援補助金】

事業承継支援補助金事務局

（（一社）県商工会議所連合会）

☎028（637）3725

「WORKWORK とちぎ」をご利用ください

県では、求職者の方
に向けて就職支援サイト
「WORKWORK とちぎ」を
運営しています。当サイトには、県
内企業の求人情報や県主催のイベン
ト・セミナー情報などが掲載されて
います。

また当サイトには、求人情報を無
料で掲載することができます。さらに、
東京圏から県内に移住した方が就職
した場合に、移住した方が「移住支
援金」の支給対象となる「移住支援
金対象求人」に登録すると、UIターン
就職希望者に求人情報が届きやす
くなりますので、ご登録ください。

WORKWORK とちぎ

問い合わせ／

県労働政策課

☎028（623）3224

お子さまの教育資金を「国の教育ローン」がサポートします

「国の教育ローン」は、高校・大学
などへの入学時・在学中にかかる費
用を対象とした公的な融資制度です。

子ども1人につき350万円以内
を、固定金利：年1.95％（令和4
年11月1日現在）で利用でき、在
学期間内は利息のみの返済とするこ
ともできます。また、ご家庭の状況
に応じて、金利低減などの優遇制度
があります。

詳しくは、お問い合わせ
ください。

問い合わせ／

教育ローンコールセンター

☎0570-008656

COOL CHOICE とちぎ

地球温暖化対策として
県民が取り組むべき15の
項目を、県ホームページ
で紹介しています。

地球の未来のため、皆さんもでき
ることから取り組んでみませんか。

問い合わせ／

県気候変動対策課

☎028（623）3262

市生活環境課

☎（43）6755

不用品登録制度

家庭で不用になった品物・譲って
ほしい品物を登録し、お互いに譲り
合うことで不用品の再利用につなげ、
ごみの減量を図る制度です。
詳しくは、ホームページを
ご覧ください。

問い合わせ／

消費生活センター（生活環境課内）

☎（43）3621

あんしん価格

椿の花斎苑

家族葬・一般葬

※少人数のお葬式には、家族葬専門の「矢板ホール」をおすすめします。
少人数～15名様くらいがちょうどいい式場です。

※ゆったり式場「椿の花斎苑」は、家族葬、一般葬ができる式場です。
ワンフロアで家族葬・一般葬。（左写真）

お葬式のご相談賜ります（無料）

小さな葬儀社
矢板市片岡1913-25
電話 0287(48)6785

矢板市役所 ●
消防署 ●
第2駐車場 ●
矢板IC ●

●ヨークパティオ
●椿の花斎苑
●矢板ホール ●

第24回ともなり文芸祭り大賞作品が決定しました

県内から短歌・俳句・川柳・詩
の4種目に、合計5,421作品の応募
がありました。大賞受賞作品に
ついては右記のとおりです。（詩
についてはタイトルのみ）

また、今回は国体連携文化プロ
グラムとして、「スポーツ」を題
材に小学生から高校生までの皆さ
んにご応募いただきました。

第24回ともなり文芸祭り受賞
作品（大賞・準大賞・奨励賞・入
選）については、矢板市デジタル
ミュージアムに掲載して
いますので、ぜひご覧
ください。

問い合わせ／

生涯学習課 ☎（43）6218

●令和5年度 文芸 掲載予定
ご応募お待ちしております。

掲載号	部門	募集締切
4月号	詩	2月20日
5月号	俳句	3月20日
7月号	短歌	3月31日
8月号	川柳	4月28日
9月号	詩	5月31日
11月号	俳句	6月30日
12月号	短歌	8月31日
3月号	川柳	9月30日

人生のどのひと瞬か今のわれひたすら生きて終わらんと
（評）上の句、人間誰もが同じ想いである。下の句に作者の気持ちが伝わり自ら
を見つめ生きてゆく作者の念いがうかがえる。作者の生き姿と境地の
うかがえる一詩である。
高層のビルの夜景の響え立ち尾灯織りなす湾岸道路
（評）上の句に高層ビルの夜景を詠み、下の句に尾灯織りなす湾岸道路と詠んだのは
よい。焦点がよく絞られ情景に合った表現である。上の句と下の句の照応がよい。
穏やかな楓の紅葉に見守られ友とのランチ老いの楽しみ
（評）上の句は紅葉を眺めながら「やつと会えたね」という作者の気持ちだろう。下
の句の老いの楽しみに幸福感がこもっている。
冬越すもまだ咲き誇るシクラメン朝の光に真っ赤に燃ゆる
（評）作者の花との一体感が伝わってくる。下の句は自然への応援歌となった。
葉牡丹が日に日に色を増してゆく玄関に飾り来客を待つ
（評）上の句に日々色増してゆく葉牡丹を伝え、下の句に作者の喜び生きたる姿勢が
うかがえる一詩である。
東の孫西の孫つどい笑つてこんな良いこと続くといいね
（評）上の句が「の」の作品の味わいを決めている。作者の願いをこめた楽しい一詩である。
選者詠 神棚の神と水換へストロブに灯油満たして子は帰りゆく

4月号
7月号
作品募集

4月号→種目／詩
7月号→種目／短歌
※作品の前に「種目」、

期限／2月20日（月）※必着
期限／3月31日（金）
作品の後に「氏名」をお書きください。その際、「作品」「氏名」にふりがなをお書きください。

【小学生の部】	【中学生・高校生の部】	【自由題部門】
短歌 入院し帰れぬ日々が過ぎて行く思い出すのは家族の笑顔 俳句 あさがおがおおきくわらってさいいている 川柳 お母さん家事と仕事の二刀流 詩 さかあがり	短歌 鳴り響けひろえたボール上げた音進化止めるなりペロの私 俳句 夏休みなんでもできる気がしてた 川柳 太陽が怒っているから温暖化 お母さん	短歌 阿久津中学校2年 笠置 知奈 片岡中学校2年 仲山 寧音 片岡中学校1年 松岡 煌雅 金田南中学校1年 磯飛 りさ 佐野市 石井かずよ 真岡市 松浦 金三 矢板市 小野崎 宰

母と猫の小春の緑の定位に今は南瓜のどかりと座る
（評）三句の定位に母と愛猫を偲び、下の句に今は南瓜がどかりと座ると現実
をありのままに表現している。言葉飾らず作者の心情を巧みに表わしている。
空に爆ぜた菊の大輪開きたり地を揺るがした後の静けさ
（評）空に爆ぜた菊の大輪を「おつ」という声と共に火花を見上げているひとこま
が浮かんでくる。下の句に火花のあとの零散な情景を「瞬きり」としているのがよい。
仏壇に「りんご貰う」と手を合す夫は黙って微笑むばかり
（評）上の句に日常の情景を詠み、下の句に作者の平穏な生活の中に常に夫と共に
ある姿が浮かんでくる。具体的な表現がよい。
お早うと居間に元氣な顔を出す九十二歳夫に安堵す
（評）上の句に主人の朝の様子が具体的に詠まれ、下の句に主人に寄り添う
気持ち表現されていて、情景がよく伝わってくる。
夕暮れは母待つ孫負い径に立ちき背の温もり噛みしめながら
（評）三句の径に立ちきにより過去の思い出。ねねこ半でんのお孫さんの背の
温もりを噛みしめていた幸せを思い出している作者がいる。下の句に心情
を巧みに表現している。